中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2009年5月21日号

©2009年4月における中国のトウモロコシ市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年4月におけるトウモロコシ市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内価格は引き続き上昇

2009年4月の国内生産地のトウモロコシの平均卸売価格は1トン当たり1,494円で、前月比2.7%高・前年同月比3.3%安となった。そのうち東北の生産地では1,570元、前月比4.1%高・前年同月比9.5%高となった。華北の黄淮地域（黄河及び淮河流域には含まれた地域）の生産地では1,485元、前月比0.8%高・前年同月比10.8%安となった。消費地における平均卸売価格は1,712元、前月比1.2%高・前年同月比6.9%安であった。

2 国際価格は引き続き小幅上昇

2009年4月の米国メキシコ湾における2号黄色トウモロコシの平均離岸価格（本船渡し価格＝FOB価格）は1トン当たり168ドル、前月比1.8%高・前年同月比32.0%安となった。シカゴ先物価格は153ドルで、前月比2.0%高・前年同月比35.4%安となった。ただし、月内の価格の動きは下落傾向にあり、4月28日の現物価格および先物価格は、4月6日と比較して、それぞれ5.6%、7.5%安となった。

3 輸入トウモロコシの価格は国内価格と同等

2009年4月の中国南方港における米国産トウモロコシの通関渡し価格（Duty Paid：C

I F + 関税等) は1トン当たり1,708元、同時期の国産トウモロコシの国内港到着価格は同1,707元であり、トウモロコシの内外価格は基本的に同水準にあり、前月に比べその価格差は縮小した。2009年4月の米国メキシコ湾における2号黄色トウモロコシのFOB価格を1トン当たり1,148元と換算すると、国内生産地におけるトウモロコシ卸売価格に比べ346元安かった。

4 トウモロコシ輸出は引き続き大幅に減少

海関統計によると、2009年3月の中国のトウモロコシ輸出量は、前年同月比57.1%減の7,777トンとなった。1～3月の累計輸出量は、前年同期比83.5%減の10,447トンとなった。

5 世界のトウモロコシ消費の増加は減速

国際穀物理事会 (I G C) の2009年3月の報告によると、2008/09年度の世界のトウモロコシ生産量は、前年度比0.6%減の7.82億トンと予測されている。消費量は0.1%増の7.73億トン、貿易量は21.8%減の7,900万トンと予測されている。また、在庫量は6.9%増の1.4億トンと予測され、これにより在庫消費比は、国連食糧農業機関 (F A O) が安全水準としている17%を上回る18.1%と見積もられている。